

■前回都市計画協議会での意見について

No.	ページ	内容	対応
1	全体	2020年の計画としては、全体的に抽象的な表現で、いつの時代でもあてはまるような印象を受け、時代性があまり感じられない。また、仙台である独自性もあまり感じられない。	都市計画マスタープランは、都市計画に係る大きな方針を示すものであるとともに、10年間の長期的な計画であるため、時代の変化に左右されない表現を用いています。また、独自性が出るよう本市の魅力や強みを踏まえて方針を設定しています。
2	全体	「選ばれる都市」とは誰に選ばれるのか、住民として住む人だけではなく、仙台に訪問する人が対象でも良いのではないか。	選んでもらう対象は、本市に住む人だけでなく、仕事や観光などで訪れる人にも選ばれる都市となるよう、本方針を作成しています。
3	全体	コロナ禍によって、地方で働きやすくなる可能性があるため、仙台にとってはチャンスではないか。ワーケーションなど職住近接しながら、十分働ける条件があるとなれば、そういった点を意識したまちづくりを検討しても良いのではないか。	働き方を含む様々な活動のあり方が変わっていくことは、本市が様々な活動の場として選ばれる契機と捉えておりますが、不確実な要素も多いことから、その記載については今後の状況を踏まえながら検討します。
4	全体	現在、都心などで取り組んでいる個別施策について、これからも取り組んでいくという姿勢をどこかで示して欲しい。	P.45への都心再構築プロジェクトの記載など、本市における各施策を反映させています。
5	全体	横文字や学術的な用語が多く出ているので、計画書の後ろに説明を付けて欲しい。	パブリックコメントの実施にあたっては、用語集を作成するなど分かりやすい計画となるよう努めます。
6	1	「将来に起こりうる急激な社会変化に対する柔軟な対応が求められます」とあるが、コロナウイルス感染症のことも含まれていると思うが、分かりやすくする必要はないか。	ご意見を踏まえ内容を修正しました。
7	1	「将来起こりうる急激な社会の変化に対する柔軟な対応」とあるが、本当に対応できるのか。予想できず、無理だからこそ、その時に困らないよう、少なくとも今あるもの中心に持続可能な形に高めていくのではないか。	ご意見を踏まえ内容を修正しました。
8	3	計画体系について、関連計画との関係性（並列）も含め分かりにくいのではないか。	ご意見を踏まえ表現を修正しました。
9	6	宮城県が定める「仙塩広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」は、平成30年策定であり、あまりとらわれなくても良いのではないか。	都市計画法第18条2にて、都道府県が定める「当該都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即して市町村マスタープランを作成することとされているため、上位計画と位置付け、即した内容とする必要があります。
10	28	財政の動向に、公民連携による都市基盤整備としてPPPやPFIの記載があっても良いのではないか。	ここでは、本市を取り巻く動向として考え方を記載していません。具体的な記載については、P.75効率的な公共施設のマネジメントや、P.78企業による協働まちづくりなどを行う、手法としてPPPやPFIがあると考えています。なお、これら手法論に係る部分は10年間という長期的な計画において変化するものと考えられるため、直接的な表現は記載していません。
11	32	「(7) 社会の変化による都市政策への影響」という項目名だが、高齢化や自然災害も大きな社会の変化だと思う。コロナウイルス感染症に限った内容とするのであれば、項目名の工夫が必要ではないか。	ご意見を踏まえ表現を修正しました
12	34	都市づくりの視点へ向かう図について、上位計画である仙台市基本計画が、魅力・強みや動向よりも先に位置するのではないか。	ご意見を踏まえ表現を修正しました
13	34	「第2章都市づくりの視点」という章名と、「4. 都市づくりの視点」という節名が一緒になっているので、違う名称にしても良いのではないか。	ご意見を踏まえ表現を修正しました
14	37	都市機能の集約イメージについて、地下鉄東西線を将来的にどのように使っていくのか見えない。	この図は、都心・拠点を中心とした、市内における相対的な都市機能の集積や密度の高まりを表現しているものです。地下鉄東西線沿線についても都市機能の集約先として、都市機能の集積を表現しています。
15	37	都市機能の集約イメージにある将来とは大体どれくらいの目標で書かれているのか。また、都心へ集約する考えは、ある程度分散していくのではないかとこの潮流と逆行するのではないか。	この図における将来とは、都市づくりの目標像で見据える20～30年後を捉えたものです。また、今後人口減少の局面を迎える本市においては効率的な都市づくりが必要であり、引き続き機能集約型の市街地形成に取り組むべきと考えています。
16	38	都市づくりの目標像へ向かう図について、上位計画が上の方に市すべきではないか。また、都市づくりの視点5が他の視点と並列で良いのか。	ご意見を踏まえ表現を修正しました。
17	39	「2. 都市づくりの目標像」という節名と、「(1) 都市づくりの目標像」という項目名が一緒になっているが、違う方が良いのではないか。	ご意見を踏まえ表現を修正しました。
18	40	(掛け算の表記について)市民に見てもらおう上で、暮らしに視点を置いて、「暮らす」が最初に来て、「働く」、「学ぶ・楽しむ」という順番ではないか。	活動要素について、順番にとらわれない表現へ修正しました。
19	40	仙台の特徴である掛け合わせは、「働く」ところの中に「学ぶ」もあるし、「楽しむ」もある。「暮らす」の中に「学ぶ」もあるし、「楽しむ」も「働く」もある。基本的には、色んな場所が、色んな人が、色んな立場から使っているということが、なんとなく実現できているというのが仙台の良さである。	ご意見を踏まえつつ、イメージ図を修正しました。

No.	ページ	内容	対応
20	41	活動の掛け合わせは非常に重要だが、P. 41以降に描かれている絵が場所ごとになっており、掛け合わせになっていない。	ご意見を踏まえつつ、イメージ図を修正しました。
21	44	豊かな緑とは、今あるものだけのことを行っているのではなく、これからもっと豊かにしていくことも含まれていると思うので、そういった部分も反映されても良いのではないか。	ご意見を踏まえつつ、イメージ図を修正しました。
22	45	(都市づくりの基本方針1-1) 市役所本庁舎建て替えのように、既に決まっているものだけでなく、まだ決まっていない公共施設についても、まちづくりとして誘導していくという姿勢を示した方が良いのではないか。	具体的な事業の記載は、今後の状況を踏まえて検討しますが、都心にふさわしい都市機能の集積についての考え方を追記しました。
23	47	(都市づくりの基本方針1：都心まちづくりのエリア図(別紙1)) 西側の範囲をもう少し広げて、美術館や青葉山公園などが見えるようにして欲しい。それらと都心との連携が重要になってくるので、都心だけではなく、都心へ重要な影響を与えるその周辺も含めた図面にして欲しい	ご意見を踏まえ、エリア図を修正しました。
24	48	(都市づくりの基本方針2-3) 集落維持や農業振興の発展につながるような表現がもっと欲しい。	都市づくりの基本方針は、大きな方向性を示しているものであり、農業振興等に係る具体的な考え方はP. 63、64に記載しています。
25	48	集落・里山・田園ゾーンについて、田園ゾーンとはどこを指しているのか。	P. 56土地利用方針図の集落・里山・田園ゾーンと示している区域の中にある田園を指しています。
26	51	仙台市基本計画(中間案)に掲載されている緑のまちのイメージ図を入れた方が良いのではないか。	記載内容がより伝わりやすいものとなるよう、関連分野の図などの掲載を検討します。
27	58	第4章都市づくりに係る部門別の方針について、P. 58のように下向きの矢印があって都市づくりの基本方針との関係性を示している。ここの表現を分かりやすくして欲しい。	ご意見を踏まえ、表現を修正しました。
28	64	自然環境について、森林の維持管理だけでなく、木材の利用促進を進めるといったような林業のサイクルのような部分で緑を守るといったことも必要ではないか。	本方針は、都市計画に係る方針を示すものであるため、その趣旨に合う表現を用いています。
29	65	交通がなければ社会生活の安定が保てないので、その部分を強く伝えるように示してほしい。	交通は重要な要素であるため、都市づくりの基本方針や部門別の方針で交通に係る記載をしています。
30	68	緑の大切さと自然の優遇、防災面などで緑地をどのように捉えていくのが必要ではないか。	緑地など緑に係る考え方は、P. 68～70などに記載しています。
31	72	都市づくりの基本方針4-3に記載されている「災害ハザードエリアにおける開発抑制など安全なまちづくりを進めます」に対応する具体的な考え方が必要ではないか。	ご意見を踏まえ、表現を修正しました。
32	81	国土交通省が推奨している立地適正化計画と地域公共交通計画を一体的に策定する旨を記載して欲しい。	立地適正化計画の策定にあたっては、様々な分野との連携・整合が必要であるため、交通だけに限った表現はしていません。
33	81	「4. 社会の変化に対応する都市計画」の記載内容は、P. 32と論調を合わせた方が良いのではないか。	都市計画の推進にあたっての考え方として記載していますので、このような表現となっています。